

★トンネル・改良工事4件が完成しました!

(山田町房の沢～豊間根地区3件) (宮古市金浜地区1件)

山田第2トンネル工事 熊谷組・7イワ工業・株木建設JV【房の沢～田名部地区】

本工事は山田町大沢～豊間根間の山田第2トンネル築造(L=1,985m)と、その掘った岩塊により「山田インターチェンジ」となる場所を造成することを主な作業として、平成25年11月より工事を開始し、3月末をもって工事を完了することになりました。工事期間が約3年4ヶ月と非常に長くなりましたが、豊間根小学校の全児童・大沢小学校の全児童をはじめ多くの方々の現場見学を頂き、我々の行っております『復興事業』を肌で感じて頂いたのではないかと感じております。また、工事を進めるにあたり、地域の皆様には大変ご負担をお掛け致しましたが、当初よりご理解・ご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。工事期間中は地元の方々との交流と、子供さんたちの元気な笑顔に大変励まされ、仕事を頑張る事ができました。今後三陸沿岸道路が開通し、復興・発展がより進みますよう、心から願っております。ありがとうございました。



豊間根地区道路改良工事 株小原建設【田名部地区・豊間根地区】

山田町豊間根地内にて一昨年の4月より工事を開始し、3月末をもって工事を完了することになりました。工事は田名部地区の盛土工事と国道45号豊間根橋下部工工事の二箇所で行ないました。沿線住民の皆様にはご迷惑をおかけしましたが、皆様のご理解ご協力を頂き、事故もなく竣工を迎えることができました。工事期間中は各区長様からの力強いご激励のお言葉や豊間根小学校の子ども達の元気な挨拶にとても励まされました。最後に、今後も無事故・無災害で三陸沿岸道路が開通できますよう心から願っております。1年間ありがとうございました。



豊間根トンネル工事 東急建設株【豊間根地区】

山田町豊間根にて平成26年1月より工事を開始し、平成29年3月末をもって工事を完了することになりました。私達は、工事延長1,190m(土工区間481mとトンネル区間709m)を施工しました。復興事業の一翼を担うことができ感慨もひとしおです。この3年3月、地域の皆様には大変なご負担をおかけいたしましたことお詫言申し上げ、また、当初よりご理解・ご協力をいただきましたこと、心よりお礼申し上げます。工事期間中は地元の方々のご支援と、子供さんたちの元気な笑顔に励まされたり、たくさんの思い出もつくる事ができました。今後、1日でも早く三陸沿岸道路が開通し、復興・発展がより進みますよう、心から願ひ祈っております。最後に「がんばろう!東北」ありがとうございました。



金浜地区改良工事 松尾建設株【田名部地区・金浜地区】

昨年1月に宮古市金浜地区に現場事務所を構えスタートした工事です。途中(昨年12月)には田名部地区のほうへ事務所を移転し、工事を進めてきましたが、3月末をもって工事を完了することになりました。金浜地区では主に掘削・土砂運搬作業を、田名部地区では軽量盛土工事を行いました。特に金浜地区では地域の皆様の生活道路を多くのダンプトラックを走行させて頂き、大変なご負担をおかけしましたが、皆様のご理解ご協力のおかげで、無事工事を終えることが出来ましたことを心から感謝申し上げます。今後、三陸沿岸道路が開通し、復興・発展がより進みますよう、心から願っております。本当にありがとうございました。



現在、工事が全面展開しています。皆様にはご不便をお掛けいたしますが、平成29年度の開通を目指してまいります。工事へのご理解とご協力を何卒お願いいたします。

お気付きの点がございましたら ★チラシのバックナンバーをご希望の方は、ご意見・ご感想をお寄せください。下記の電話番号にご連絡ください。
国土交通省 東北地方整備局 三陸国道事務所 建設監督官 木村・三上
〒027-0029 宮古市藤の川4番1号 TEL0193-71-1745
ホームページ <http://www.thr.mlit.go.jp/sanriku/index.html>

発 行：山田宮古道路安全連絡協議会
三陸沿岸道路事業促進チーム (PPP山田宮古)
編集・監修：三陸国道事務所 建設監督官

★感謝をこめて、幼稚園・小・中学校の卒業式に

“卒業おめでとう看板”を設置しました。

山田宮古道路の工事施工者で構成する「山田宮古道路安全連絡協議会」では、宮古市及び山田町の小・中学校や幼稚園等の皆様に感謝の気持ちをこめて、卒業式に“おめでとう看板”を設置しました。式の開始・終了後には、看板に並んで記念撮影をする風景も見られました。



◆卒業式(高浜小学校 3月17日) ◆卒園式(わかば幼稚園 3月15日) ◆卒園式(豊間根保育園 3月25日)

★工事に伴う迂回路通行のお知らせ

(荒川地区:県道宮古山田線)

★迂回路運用期間
平成29年4月1日～
平成29年10月下旬



★お問い合わせ先
国土交通省 東北地方整備局
三陸国道事務所 建設監督官 木村 匡
TEL (0193) 62-1711 (代表)

★工事進捗状況 七田川橋外上部工工事!

(施工担当:オリエンタル白石)

3月13日(月)～17日(金)の5日間にかけて、七田川橋外上部工工事においてプレストレスコンクリート(PC)橋桁(L=43.0m)5本を架設しました。1本の橋桁長さが43m重さ132tと、とても長く重いため、7つのブロックに分割し、現場にて1本の橋桁にする“プレキャストセグメント工法”が採用されています。架設工法は、安全性及び架設作業時に伴う通行止め時間を短縮するため架設桁+トラッククレーン併用架設工法が採用されています。

①運搬作業



橋桁は、栃木県の工場より550kmを運搬! 分割された橋桁を7ト럭毎に1ト-で運搬し、合計357ト럭を運搬しました。

17ト럭の長さや重量
・長さは、最大8.5m
・重さは、最大24.3t(乗用車約16台分)(約1.5t/台)

②橋桁取り下し作業



7つのブロックを架設桁(緑色の鉄桁)の上に順次下ろし、PC鋼材(とても強いワイヤ)を使って一本の橋桁にします。

・橋桁の長さは、43.0m/本(電車約2両分)
・橋桁の重さは、132t/本(ダンプトラック約16台分)

③架設作業(架設桁+トラッククレーン併用架設工法)



架設は、400t吊及び550t吊トラッククレーン2台使用。架設時の交通道路通行止め時間は、最大約20分と従来工法の3時間に比べると大幅な短縮となり、道路をご利用する地域の皆様の負担にならないよう作業を実施しました。